

株式会社フォーバル

川崎信用金庫とビジネスマッチング契約締結

～双方の強みを活かした協力体制により、企業のDX推進を全面サポート～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、川崎信用金庫（本店：神奈川県川崎市、理事長：堤 和也）とビジネスマッチング契約を締結し、中小企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）を支援を開始いたします。



本締結の背景と目的

現在、中小企業を取り巻く環境は大きく変わっています。デジタル化が日常生活のあらゆる面で進展し、顧客や社会のニーズや市場環境も変化しています。このような状況下で、中小企業が継続的に成長するためには、デジタル技術を活用した変革＝DXが必須です。最近のデジタル技術の進歩により、ビジネスモデルの変革や業務効率化の必要性が高まっていますが、中小企業ではまだまだDXが進んでいないのが現状です。

今回の支援は、これからDXを積極的に取り組もうとしている中小企業の皆さまへ、フォーバルの持つノウハウと独自ツールの提供をしながら、川崎信用金庫とともにDXの自走を促すことを目的としています。

主な支援内容

川崎信用金庫が自己の顧客である企業のDX支援ニーズをフォーバルに紹介し、フォーバルはその顧客に対して支援を行います。本契約の締結により、互いの強みを活かした協力体制が構築され、より高度な支援を提供することが期待されています。

■フォーバルの支援内容：

- ① DX診断の説明、DX診断開始・ヒアリング実施
- ② 可視化の完了・課題抽出
- ③ 課題に対する伴走支援の実施

抽出された課題に対応するために、フォーバルはお客さまに対する具体的な支援を実施します。伴走型支援業務では、事前準備フェーズ、運用支援フェーズのそれぞれにSTEPを設けて、進捗管理を随時実施。各企業の課題に寄り添ったソリューションをご提案し、サポートを行います。

株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター(次世代経営コンサルタント)集団」であるフォーバル(資本金：41億5000万円、【証券コード：8275】)は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって持続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 将典

設立：1980年(昭和55年)9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp/>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局(株式会社アンティル内)

TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp